

おぼろげな



津田沼分会
No.56

2024・
7・18

発行責任者
鈴木 浩
編集・教宣

5台のタクシー代行発生！

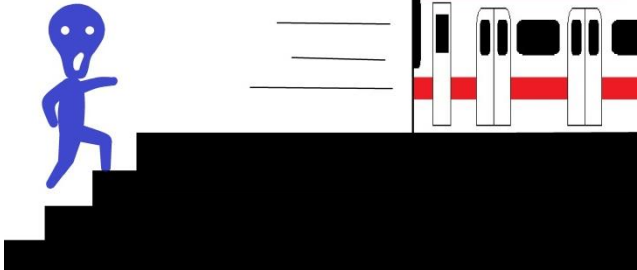
8月23日、南船橋駅で東京行き最終列車が武蔵野線

からの乗換を待たずに発車してしまい、タクシー代行が発生しました。南船橋は武蔵野線と京葉線の乗換駅であり、さらに蘇我から外房線・内房線との乗換もあるため終電

が絡む接続に神経を使います。

0時9分発の東京行き最終列車は2分遅れの0時7分着の武蔵野線とほぼ同時刻に到着し武蔵野線からの乗換のお客様を待たずに発車してしまいました。武蔵野線から京葉線への乗換は別のホームへ移動しなくてはならず、駅は「発車を待つてほしい」と何度か放送したが車掌は「聞こえなかつた」とのことです。乗り遅れたお客様は改札に殺到し、一時は駅係員が身の危険を感じるほど危険な状況でした。そんな様子を見て諦めるように何も言わず改札から出ていくお客様も数名いました。

列車の遅延状況によっては事前に駅から指令に接続依頼を



とありますが、そもそも数年前の終着駅到着時刻繰り上げのため、東京行き最終列車は南船橋発が0時19分から0時9分へと変更されましたが武蔵野線は変更が無かつたため、乗り換え時間がわずか2分となりました。

最終列車の時刻が繰り上がり、それまで可能だった乗換を考慮せずに「所定接続ではない」など誰が納得してくれるのだろうか？

列車は誰のために走る？

南船橋は普段から駅前に駐車しているタクシーはそう多くはなく、夜になるとさらに少なくなります。13人を自宅最寄り駅まで送るため2人の社員は必死に電話をかけたのか5台のタクシーを確保できたのは東京行き最終列車が発車してから2時間以上が過ぎた頃で乗車できなかったお客様たちは自宅で就寝している頃です。早番の社員は睡眠休憩が2時間も無い状態でした。

指令が所定接続列車ではないと言うがJRのアプリには乗換ができることになっていきます。遅延した列車のお客様を待つと先々の乗り換えで他の列車も遅れるというのなら1分遅延しただけで影響が出てしまう綱渡りのような列車ダイヤを見直すべきです。

列車の運行には多くの部署が関わります。それぞれの言い分はあるだろうけどお金を払って利用してくれるお客様のた

めに走らせるのは間違いないのではないのでしょうか？

今回の事象も2分の遅延であるにもかかわらず、お客様には多大な迷惑をかけ、無駄な5台のタクシー代行が発生し、対応した駅社員にも肉体的・精神的な負担がかかりました。

みどりの窓口を次々と廃止し、時計が無くなり旅客用のトイレさえも使用できなくなる箇所もあるなど費用削減と称してお客様に不便を強いています。ほんの何分か待てば避けられた無駄なタクシー代行を発生させるのは本末転倒ではないでしょうか。

再び、このようなことが起きないよう願うばかりです。

◎次回非番者集会

10月11日(金)

地本会議室11時〜

千葉地本HP

